

# 岩手県立軽米高等学校を応援する会

軽米高校では町から支援を受けて  
教育活動の充実を図っています

令和2年度版



大町：更生堂さん

軽米高校は  
軽米中学校以外からも  
入学者を募集して  
います。



軽米町役場前



## 1 通学費（バス運賃等）の助成

### (1) 路線バス運賃の助成

軽米高校の路線バス通学生徒の負担軽減を図るため、月 20,000 円を上限として、利用したバス運賃を全額補助しています。町内を走行する定期路線バスの通学定期、またはポイントカードの利用を対象としています。(通学距離が 4 km 以上の生徒)

### (2) 中学校スクールバスへの高校生の乗車（混乗）

軽米高校の遠距離通学生徒の負担軽減を図るため、軽米中学校スクールバスに高校生が乗車することができます。

## 2 通学用タクシーの手配

町外の路線バスのない地区から通学する軽米高校の遠距離通学生徒の負担軽減を図るため、通学用タクシーを手配します。

(令和2年度実績 大野・九戸方面：片道運行、八戸方面：往復運行)

## 3 町外からの下宿者に対する支援

町外から軽米高校へ入学し、下宿生活をされている生徒の負担軽減を図るため、下宿費用 30,000 円、親戚宅への居住には月 15,000 円を上限に支援しています。

## 4 給食の提供

バランスの良い給食による栄養管理の支援や、高校生を持つ保護者の負担軽減を図るため、副食給食の提供を行っています。(1食 180 円のうち 90 円を助成しています)

## 5 教育に関する支援等（軽米高校教育振興会の活動）

町からの支援を受け、教育振興会では中高連携事業、高大連携事業、図書購入、教育環境整備事業のほか次の活動に助成を行っています。

- (1) 外部講師による学習会等の開催（基礎学力の充実と実践的な受験対策）
- (2) 英語検定受験料、GTEC 受験料の助成（1人年1回）
- (3) 漢字検定受験料、数学検定受験料の助成（各1人年1回）
- (4) キャリア教育推進事業（職場体験、オープンキャンパス等への参加を支援）
- (5) 部活動遠征費等への助成
- (6) アイスホッケー競技者への競技活動支援（令和2年度新規）

## 6 その他軽米町からの支援

- (1) 中高生海外派遣事業に参加する生徒への旅費の補助（旅費のうち 7~8 割を補助）
- (2) 軽米町育英奨学資金の貸与による就学支援（高校生月額 15,000 円以内、無利子）



### 校章の由来…

風雪に耐え、悠々とこの地に自生する柏と松を圖案化したものです。柏は質素、優雅、清潔を深くたたえ、質実剛健を意味し、松はたゆまざる真理探求の気魄と、かぎりない躍進を象徴しています。

# 岩手県立軽米高等学校

## 校訓 明るく 強く 逞しく

### 校是

風雪に耐え 大いなる未来を 拓かん

### 教育目標

- 1 学問尊重の精神を培い、個性に応じた進路の選択を指導し、進学や就職に必要な学力・態度・能力を育成する。
- 2 情操の醇化に努め、友愛と責任の精神を涵養し、豊かな人間性を育成する。
- 3 健康の増進、体位の向上を期するとともに、明朗にして強靱な意志を育成する。

### 生活信条

「時間の厳守」「挨拶の励行」「掃除の徹底」は、**軽高三本柱**として代々受け継がれ、生活の根幹をなしています。

### 令和2年度教育課程

生徒の適性・進路希望に応じた教育課程を編成しています。

1年生は2クラスを均質クラスに編成し、2年生からは進路に応じて2つのコース（Aコース・Bコース）に編成しています。

- ・Aコース…就職、医療系以外の専門学校進学希望者によって編成されるクラス
- ・Bコース…4年制大学、短期大学、医療系専門学校進学及び公務員希望者によって編成されるクラス

### 《主な行事》

4月 入学式・対面式・オリエンテーション  
 5月 生徒総会・高総体  
 6月 前期中間考査・クラスマッチ  
 7月 中学生一日体験入学・清掃コンクール  
 8月 夏季課外・大学見学  
 9月 前期末考査・就職選考開始・避難訓練

10月 軽高祭  
 11月 後期中間考査・後期生徒総会  
 12月 修学旅行（2年生）  
 1月 冬季課外・大学入学共通テスト  
 2月 後期末考査  
 3月 卒業式

## 進学就職状況（平成29年度から令和元年度）

### 【進学：進学者数】

	H29	H30	R1
国公立大学	10	7	11
私立大学	8	4	1
国公立短期大学	0	2	1
私立短期大学	2	2	0
看護学校など	2	1	4
大学校など	1	1	0
専門学校など	19	13	11
計	42	30	28

### 【就職：地域別就職者数】

	H29	H30	R1
二戸管内	5	5	9
岩手県内	4	1	4
岩手県外	5	10	4
計	14	16	17
（上記のうち公務員）	(3)	(3)	(3)

### 【過去3年間の国公立大学への進学実績】

平成29年度	平成30年度	令和元年度
東京大（文科三類）	北見工大（工）	弘前大（人社）
岩手大（教育）	岩手大（人社）	東北大（工）
埼玉大（教育）	はこだて未来大（システム情報科学）	山形大（工）
釧路公立大（経済）（2名）	青森公立大（経営経済）	福島大（農）
はこだて未来大（システム情報科学）	岩手県立大（ソフトウェア情報）（2名）	茨城大（人社）
岩手県立大（看護）	秋田県立大（システム科学技術）	釧路公立大（経済）
秋田県立大（システム科学技術）		岩手県立大（総合政策）
会津大（コンピューター理工）		〃（看護）
都留文科大（国際教育）		〃（社会福祉）
		都留文科大（英文）
		〃（比較文化）

## 令和2年度 軽米高校生の通学費助成



町では、軽米高校生バス通学者の負担軽減と路線バスの利用促進を図るため、月20,000円を上限として、利用したバス運賃を助成しています。

### 1. 助成の対象 (対象期間：令和2年4月～令和3年3月まで)

- 町内を走行する定期路線バスの通学定期を購入、またはポイントカードを利用した軽米高校生を対象とします
- 通学距離が4 km以上の生徒を対象とします
- 年間を通しての利用でも、冬季間の利用でも、1日単位の利用でも全て対象です  
また、町外の方でも助成対象となります

### 2. 利用方法 (定期券以外の方は、必ずポイントカードの押印が必要です)

- ① 定期券利用の方は、自分で定期券を購入してください
- ② 1回毎に現金でバスを利用される方は、ポイントカードを持参の上、バス利用時に運転手さんにスタンプを押してもらってください (回数券も同様)

定期券やポイント  
カードは大切に  
保管

### 3. 手続き方法

- ① 学校から申請書を受取り、記入・押印の上提出します (口座は保護者)
- ② 申請書と使用済バス通学定期券 (又はポイントカード) を学校に提出します  
(定期券やポイントカードは、写しではなく本物を添付してください)
- ③ 内容を確認の上、交付決定→助成金交付されます  
(申請書の提出は、軽米高校、役場総務課のどちらでも可能です)

### 4. 助成金額と申請時期

- 助成金額
  - ・町内に接続する路線バス定期券等に対して、ひとり20,000円/月を上限に助成
- 申請時期は、年4回となります
  - ・4～6月利用分は、7月10日までに申請して下さい
  - ・7～9月利用分は、10月10日までに申請して下さい
  - ・10～12月利用分は、1月10日までに申請して下さい
  - ・1～3月利用分は、4月10日までに申請して下さい



※最終の請求が、翌年4月末日を過ぎた場合はお支払できない場合がありますので、お早めに手続きしてください

※不明な点は右記までお問い合わせください ▶ 軽米町総務課 企画担当 TEL 0195-46-2111 (内線209)

## ——令和元年度 岩手県立軽米高等学校を応援する会事業報告——

会員数 団体 8団体 個人 45名

実施事業 軽米高校野球部応援広告 (岩手日報) 1回

# わが町の県立軽米高校が、 永遠に発展存続することを願い、 町民のご参加をお願いします。

～軽米町民の皆さん

「軽米高等学校を応援する会」へのご参加をお願いします。

## 【岩手県立軽米高校を応援する会とは】

1. 「岩手県立軽米高校を応援する会」は、軽米高校の存続・発展のための諸活動と会員相互の連絡調整を図ることを目的とする会です。
2. この会は、応援する会の目的に賛同する個人及び団体で構成します。
3. この会は、協力金、寄付金、補助金及びその他の収入で活動します。  
(協力金 年額 1,000 円)

岩手県立軽米高等学校は、少子化や進路の多様化により、年々入学者数が減少しています。現在は2クラス80人の募集定員で、令和2年度は47人の入学者でした。

地元中学校からの入学者数は63人中42人の約67%でした。

このまま入学者の減少が続けば、軽米高校の存続が危ぶまれる状況も想定されることから、軽米高校同窓会、軽米町PTA連合会などが発起人となり「岩手県立軽米高校を応援する会」を平成28年2月に立ち上げました。

つきましては、町民の皆様のご支援、ご賛同いただけるよう参加をお願いいたします。

令和2年7月



軽米駐在所通り

## 岩手県立軽米高等学校を応援する会

会長 玉 舘 誠

賛同団体 軽米町PTA連合会  
軽米高校同窓会  
軽米高校PTA  
軽米高校教育振興会

### 【問い合わせ先】

TEL 46-4743 (教育委員会事務局)

切りとり線

## 「岩手県立軽米高校を応援する会」参加申込書

住 所	
氏 名	

- ◆ この申込書は、町内の小中学校、軽米高校、又は軽米町教育委員会事務局へお届けください。のちほど、振り込み用紙をお送りします。(一口1,000円以上お願いいたします。)